

令和3年度第2回八幡市入札制度懇話会

1. 懇話会委員

氏名	所属・役職	備考
おおた なおふみ 大田 直史	龍谷大学 政策学部政策学科教授	
おかやま としや 岡山 敏哉	大阪工業大学 工学部建築学科教授	
やすえだ のぶお 安枝 伸雄	安枝法律事務所 弁護士	

(五十音順、敬称略)

2. 開催期間 令和4年3月11日から3月31日まで(書面開催)

3. 協議事項

- (1) 会長の選任
- (2) 指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について
- (3) 抽出案件について
 - ・一般競争入札 3件(うち工事1、コンサル1件、物品1件)
 - ・指名競争入札 5件(うち工事1件、コンサル1件、物品3件)
 - ・随意契約 3件(うち工事1件、コンサル0件、物品2件)
- (4) 検討課題について
 - ・一般競争入札における予定価格の質疑受付の導入
 - ・郵便入札における1者入札の成立
- (5) その他

4. 議事概要

- (1) 会長の選任
委員の互選により、岡山委員を会長に選任することを決定した。
- (2) 総括、指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について
指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について報告した。
- (3) 抽出案件について
別紙1のとおり協議を行った。
- (4) 検討課題について
検討課題について協議を行い、別紙2のとおり意見を得た。

協議事項（3）抽出案件について

【抽出案件一覧】

番号	業務区分	入札契約方式	案件名称	担当課
1103204	工事	一般競争入札	令和3年度八幡園内・三本橋地区配水管布設替工事、令和3年度舗装補修工事（その3）及び令和3年度八幡市公共下水道事業人孔蓋取替工事その3（八幡三本橋他）	上水道課 道路河川課 下水道課
1203209	工事	指名競争入札	令和3年度中央小学校照明器具更新工事	教育総務課
1303208	工事	随意契約	令和3年度区画線設置工事（その5）	道路河川課
2103201	コンサル	一般競争入札	令和3年度美濃山浄水場非常用自家発電機室等基本設計業務委託	上水道課
2203212	コンサル	指名競争入札	令和3年度雨水排水現況図書補正業務	道路河川課
3103202	物品	一般競争入札	令和3年度消防車両整備事業災害対応特殊水槽付き消防ポンプ自動車（Ⅱ型）の購入	警備一課
3203205	物品	指名競争入札	八幡市立生涯学習センターふれあいホール舞台管理及び日常管理業務委託	生涯学習センター
3203216	物品	指名競争入札	市長車メンテナンスリース	総務課
3203217	物品	指名競争入札	令和3年度備前遺跡試掘確認調査業務	文化財保護課
3303229	物品	随意契約	団体内統合宛名番号連携サーバー更新に伴う機器購入	IT推進課
3303218	物品	随意契約	小学生スタディサポート事業（鳩嶺教室）指導委託	学校教育課

【抽出案件に関する質疑事項】

質問・意見	回答
1103204 令和3年度八幡園内・三本橋地区配水管布設替工事、令和3年度舗装補修工事（その3）及び令和3年度八幡市公共下水道事業人孔蓋取替工事その3（八幡三本橋他）	
<ul style="list-style-type: none"> ・違算が判明した場合の入札中止、継続、開札延期に関する事務取扱いの基準やルールを予め決めておかないと、入札手続の公正さ、透明性が保障されないのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他市の基準等を研究し、ルール整備を検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・延期の経緯について理解した。（意見） 	
1203209 令和3年度中央小学校照明器具更新工事	
<ul style="list-style-type: none"> ・入札参加6者全員が失格した理由は、また、2回目の入札で予定価格・最低制限価格が異なるのは、工事費の高騰が原因か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・失格は、最低制限価格未満の入札によるもので、2回目の入札での予定価格増は、標準工期が1ヶ月から2ヶ月に延びたことに伴う共通費の増額によるもの。
<ul style="list-style-type: none"> ・経緯について理解した。（意見） 	
1303208 令和3年度区画線設置工事（その5）	
<ul style="list-style-type: none"> ・予定金額と契約業者の見積り金額との差額が大きい原因は。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開発業者が発注した交通安全施設工事に合わせて本市の交差点改良工事を行ったことで、経費削減が図れたのではないかと推測する。
2103201 令和3年度美濃山浄水場非常用自家発電機室等基本設計業務委託	
<ul style="list-style-type: none"> ・一者入札に関する点について、今後、多角的な検討を深められたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般競争入札の参加資格要件は、該当事業者が一定数以上となるように都度検討しているが、結果として入札参加者が1者になる場合がある。1者入札については、引き続き検討したい。
2203212 令和3年度雨水排水現況図書補正業務	
<ul style="list-style-type: none"> ・実質的に競争があったように見えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・落札率 99.69%で、入札参加者のうち1者のみ予定価格の範囲内の入札金額であり、落札金額と他の入札金額の差額は、2,510千円～7,730千円。本業務は、雨水排水台帳を更新するもので、データの作成にあたって前回の受託者が編集可能データを保有しており有利であることから、入札金額に乖離が生じたものとする。本業務について、以前は今回の落札者に特命随意契約にて発注しており、他の事業者でも履行可能であることから競争性を確保するため入札に切り替えたものであるが、今一度随意契約への切り替えも含めて発注方法の検討を行う。
<ul style="list-style-type: none"> ・落札率が高いが、入札参加6者のうち、1者がうまく予定金額を下回ったという理解でよいか。他の業者との差額の程度は。 	

3103202 令和3年度消防車両整備事業災害対応特殊水槽付き消防ポンプ自動車（Ⅱ型）の購入	
・特になし（意見）	
3203205 八幡市立生涯学習センターふれあいホール舞台管理及び日常管理業務委託	
・例外的な3年間の長期契約は、本件の場合なぜ必要だったのか。予算の制約を受けるとはいえ、3年分の契約金額が落札率100%で決まった経過は。	・本業務はこれまで、今回の落札者と単年度の特命随意契約にて発注してきた経緯があるが、他の事業者でも履行可能であることから、競争性を確保するため入札に切り替えることとし、入札にあたって安定した運用を行うために長期継続契約とした。予定価格の算出にあたり現行業者の見積金額を参考としたこと、他の入札金額が現行業者よりも高額であったことから、結果として落札率が100%になったものとする。
・入札参加2者の入札金額の差は。	・入札金額の差は、月額33,825円。
3203216 市長車メンテナンスリース	
・比較的落札率が低いが、説明を受けたうえでの追加的な質問はない。（意見）	
3203217 令和3年度備前遺跡試掘確認調査業務	
・予定価格超過者がいる一方で落札率が低い。両者の金額の差の原因は。	・業務実施にあたって必要となる機材を自社で所有しているかどうかにより、機械のリース費用等の点で金額に差が生じたものと推測する。
3303229 団体内統合宛名番号連携サーバー更新に伴う機器購入	
・入札中止と特命随契になった経過は理解した。この場合に中止した入札での入札金額と予定価格とに乖離があった場合でも、随契の金額は予定価格とするのか。	・今回の場合は入札参加者が規定数に満たずに入札を行わなかったため、当初入札の入札金額はない。特命随意契約を行うにあたっての予定価格は当初入札と同額としたことから、見積り額が予定価格を超過する場合は契約することができず、見積り額が予定価格の制限の範囲内の場合のみ成立することとなる。
3303218 小学生スタディサポート事業（鳩嶺教室）指導委託	
・プロポーザルの状況の確認のために抽出した。2名辞退者が出た理由は不明だが、実質的に競争が働きやすい状況となったことは喜ばしい。辞退の背景には個別の事情はあると思うが、今後、多数がプロポーザルに参加できる状況が設定できるとより望ましい。	・プロポーザル方式は、提案書の作成やプレゼンテーションの実施等、参加業者の負担が大きく、価格競争と比較して参加者が少なくなる傾向にある。多数の参加者が見込めるよう、参加資格の設定や業務仕様、周知方法等において引き続き検討する。

協議事項（４）検討課題について

一般競争入札における予定価格の質疑受付の導入について

- ・ 質疑の導入は重要でそれも内容として必要だと思う。しかし、全国の市町では、「入札の透明性及び公平性を確保する」ことを目的として、違算とはどんな場合かを明確にした上で、違算が判明した場合に入札の継続・中止等に関する事務取扱の基準（ルール、方針）を予め明確にしているところがあり、それが望ましいように思う。
- ・ タイトな手続きが増えるが、正当性・公平性の点から導入が妥当と判断し、令和４年度からの施行に賛成する。
- ・ 予定価格の事後公表については、近時、活発な議論があるところであり、実務的にも、いかなる利益を重視するかや各自治体の実情によって考え方が分かれると思うが、俯瞰的な検証、検討を続けられたい。

郵便入札における１者入札の成立について

- ・ 他市の状況も様々であるので、もう少し調査するべきだと思う。継続課題として検討することに賛成する。
- ・ 入札の公正を重視しつつ、多角的な観点から引き続き検討されたい。